

別表第2（第3条関係）

ガソリンを燃料とする発電機を使用する際のチェック表

使用するとき	
<input type="checkbox"/>	設置場所は、可燃物や危険物等から離れた場所とする。
<input type="checkbox"/>	関係者以外の者が触れることの無いように監視人を置く。
補給用のガソリンを用意するとき	
<input type="checkbox"/>	検査に合格した金属製の容器に入れること。
<input type="checkbox"/>	可燃性蒸気が漏れないようにキャップ等を確実に締めること。
<input type="checkbox"/>	容器は、火気（コンロ）や発電機から離れた場所に置くこと。
<input type="checkbox"/>	容器は、直射日光の当たらない風通しのよい場所に置くこと。
<input type="checkbox"/>	日中で長時間にわたって容器を屋外に置く場合は、容器の変形や破裂を防止するために、定期的に付近に火気のない風通しのよい場所で圧力調整ネジ等を緩めて、容器内部の圧力を解放すること。
ガソリンを給油するとき	
<input type="checkbox"/>	エンジンの停止を確認すること。
<input type="checkbox"/>	付近に火気（タバコなど）が無いことを確認すること。
<input type="checkbox"/>	風通しのよい場所で行うこと。
<input type="checkbox"/>	容器のキャップを開ける前に圧力調整ネジ等を緩めて、内部の圧力を解放すること。
<input type="checkbox"/>	容器に静電気が帯電している恐れがあるので、容器を地面に直接置くなどして、静電気を除去してから給油すること。
その他	
<input type="checkbox"/>	取扱説明書に記載の安全事項を必ず守ること。
<input type="checkbox"/>	消火器を準備すること。

※各項目について、確認できれば  にチェックをしてください。